



# 台風・大雨被害に備えましょう！

近年台風や局地的な大雨、竜巻等により、冠水や道路の寸断、建物の倒壊等、畜産経営に影響が出る被害が発生しています。日頃から災害発生時のリスクを想定し、減災のための取り組みに努めましょう。

## 事前の対策

どのような準備が必要か把握していますか？

◆ どのような災害の可能性があるか知っていますか？

- ・ 市町村発行の防災ハザードマップを確認する！
- ・ 災害時の家畜の避難場所や避難経路を検討する。

◆ 飲料水・飼料などの確保できていますか？

- ・ 飼料は最低1週間分以上を備蓄しておく。
- ・ 貯留タンクを設置する、またはくみ上げポンプを用意する。
- ・ 発電機や燃料を準備する。



## 被害拡大防止のための対策

・ 市町村から避難勧告が出されたら、

**人命を守るための行動を最優先してください！**

- ・ 避難の有無にかかわらず、しばらく飼養管理ができないことを想定した対応・対策を講じましょう。
- ・ 機械への通電を再開する時は、漏電やショートの危険があります！
- ・ 災害で長い間飼料の搬入ができない時は、家畜の生命維持を最優先とした飼養管理に変更し、避難先候補地への家畜の移動も検討しましょう。

家畜・家きんに異常が認められた場合は、当所まで連絡して下さい。

京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)

FAX:0774-52-2030